

中央区練兵町のでんでん舎で始まった。18日まで。画家光武美沙希さん(25)＝同市＝の初の個展。崇城大芸術学部3年の時に考案したイラスト風の自画像「みっちゃん」を描いた油彩やアクリルなど約40点を並べる。「みっちゃん」は、上目づかいの独特の表情が特徴。100号の大作「あの日、あの時」は熊本地震がテーマ。ひびが入ったコンクリートの壁の隅に、悲しそうで不安げな表情のみっちゃんが浮かぶ。「ありのままの自分を描こうと始めた。もう一人の自分と対話しながら描いている気がする」と話している。